



令和8年2月20日

報道関係各位

公共施設再編ゲームを使った 令和7年度地域懇談会「福生のハコモノを考えよう」 を開催します

福生市では、公共施設の老朽化への対応が課題となる中、今後の市内公共施設のあり方について地域の皆さんと一緒に考えるため、令和元年度からワークショップ形式の地域懇談会「福生のハコモノを考えよう」を開催しています。

今回は、「ゲームを通して考えよう！ 公共施設のこれから」をテーマに、令和4年度に実施した内容をブラッシュアップして2日間に分けて開催します。

■公共施設の理想と現状についてゲームを使って話し合おう！

1日目はグループごとに架空の主人公（ペルソナ）になりきって、複合施設に入れたい機能やサービスを選びます。そこから施設を複合化することで期待できることや心配されることなどを考えて、将来の暮らしをイメージします。

2日目は、1日目の内容を踏まえ、神奈川県川崎市製作の公共施設未来体験ゲーム「カワタン」を体験します。公共施設の老朽化、予算の限度、人口変動などの社会情勢の変化に対応しながら、ペルソナたちの理想のまちづくりをしていただきます。

■開催概要

【日時】2月28日（土）午後2時～4時、3月7日（土）
午後2時～4時30分

【場所】もくせい会館3階会議室

【ファシリテーター】小澤はる奈氏（NPO 法人環境自治
体会議環境政策研究所理事長、元福生市基本構想審議
会委員ほか）



▲職員によるカワタン体験の様子

【問合せ】公共施設マネジメント課推進グループ Tel.042-551-1580